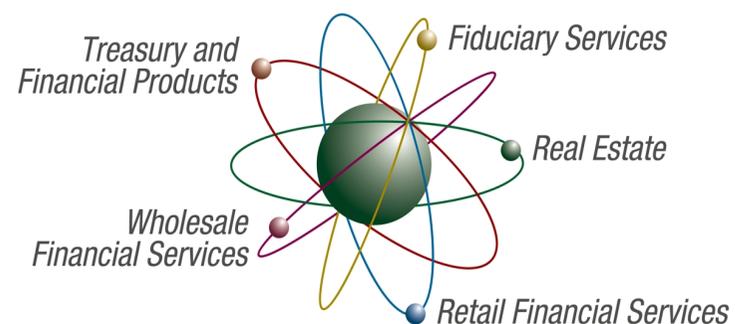




SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

*Sumitomo Trust & Banking  
Co., Ltd.*

*The Breakthrough Plan 2004*



2003年度 決算説明会

2004年6月4日

## <成長戦略>

「THE TOP TRUST BANK GROUP」

### 創設の礎

#### ▶資本(連結)

✓ Tier1資本	7,899億円
✓ 自己資本比率／Tier1	12.5% ／ 7.1%
✓ 繰延税金資産／Tier1比	1,500億円／18.9%
✓ 公的資金比率	0%

#### ▶P/L項目(連結)

✓修正業務純益	1,536億円
✓当期利益	796億円
✓ROE	12.6%
✓EPS	54円

#### ▶アセットクオリティ

- ✓ 不良債権処理コスト227億円
- ✓ 再生法不良債権比率2.8%(単体)



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

# Breakthrough Plan



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✦Breakthrough Plan

---

- ▶ 公的資金返済を機に、「持続的成長軌道」に乗せ、「社会的影響力」を獲得する戦略
- ▶ 「バブル崩壊と公的資金受入」以来10数年間停滞していた住信の「構造改革」
- ▶ ダウンサイドリスク縮減戦略により得たFreed Up Capital の再配分

機動的・戦略的資本政策

CSR経営



<07年3月財務ターゲット>

<目指す姿>

①連結ROE 10%以上

②財管手数料比率 50%以上

③長期信用格付けA以上

「的確な運用」と「万全の管理」に  
「圧倒強みを持つ「銀・信・不動産兼営」の  
「本邦最強の資産運用・情報プロセッシング金融機関」

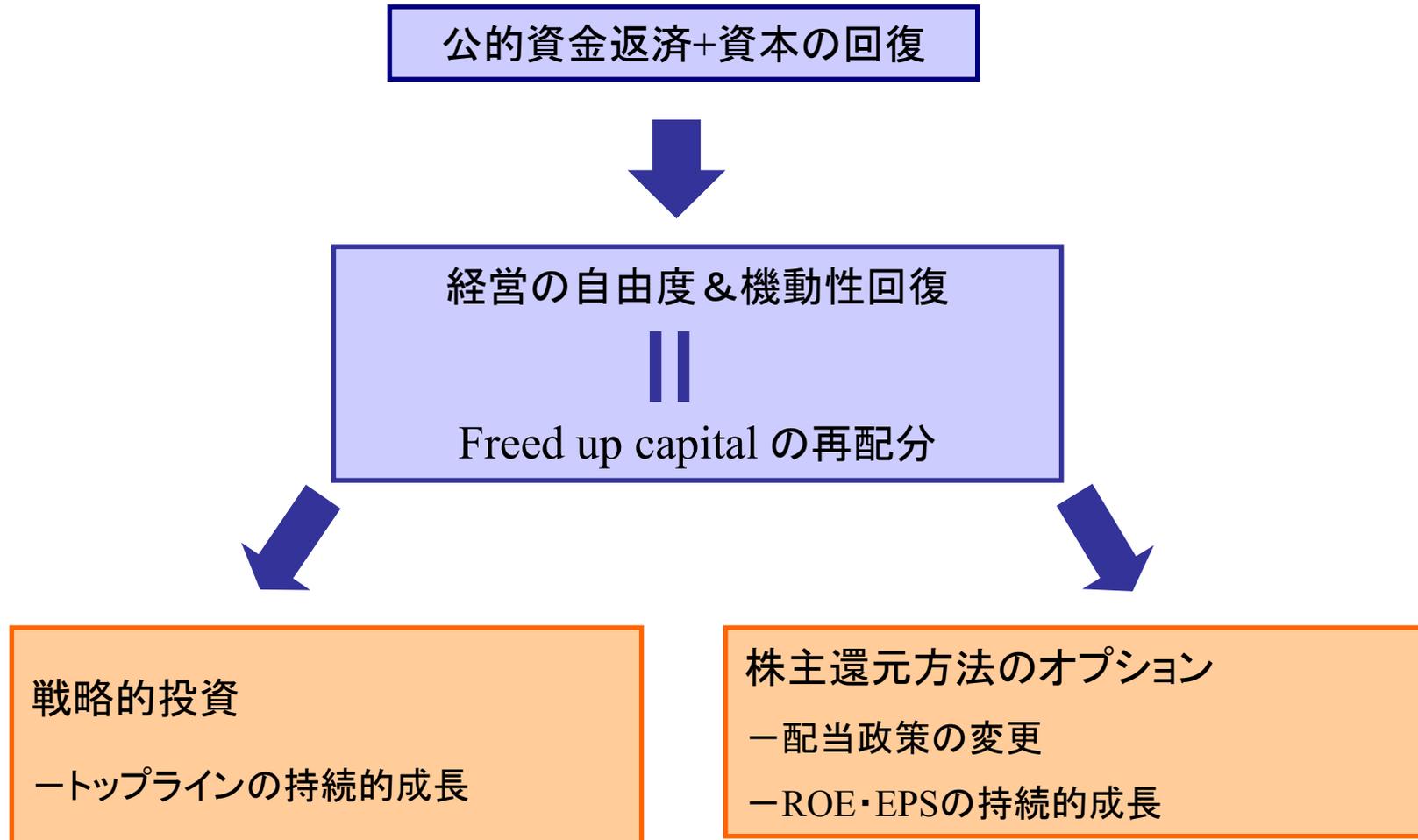
**THE TOP TRUST BANK GROUP**

機動的・戦略的資本政策

CSR経営



## 機動的・戦略的資本政策への転換



## ✦ リスクキャピタルの再配分（フォローアップのキャッチ）

アセットクラス等

新規配分イメージ

主要プロダクト等

**M&A & Alliance**

**信託財管事業の抜本的強化**

不動産

ノンリコース・ローン 私募ファンド

海外クレジット

ABS CLO ハイレバレッジ

国内クレジット

相対型 ↓ 市場型 ↑

株式

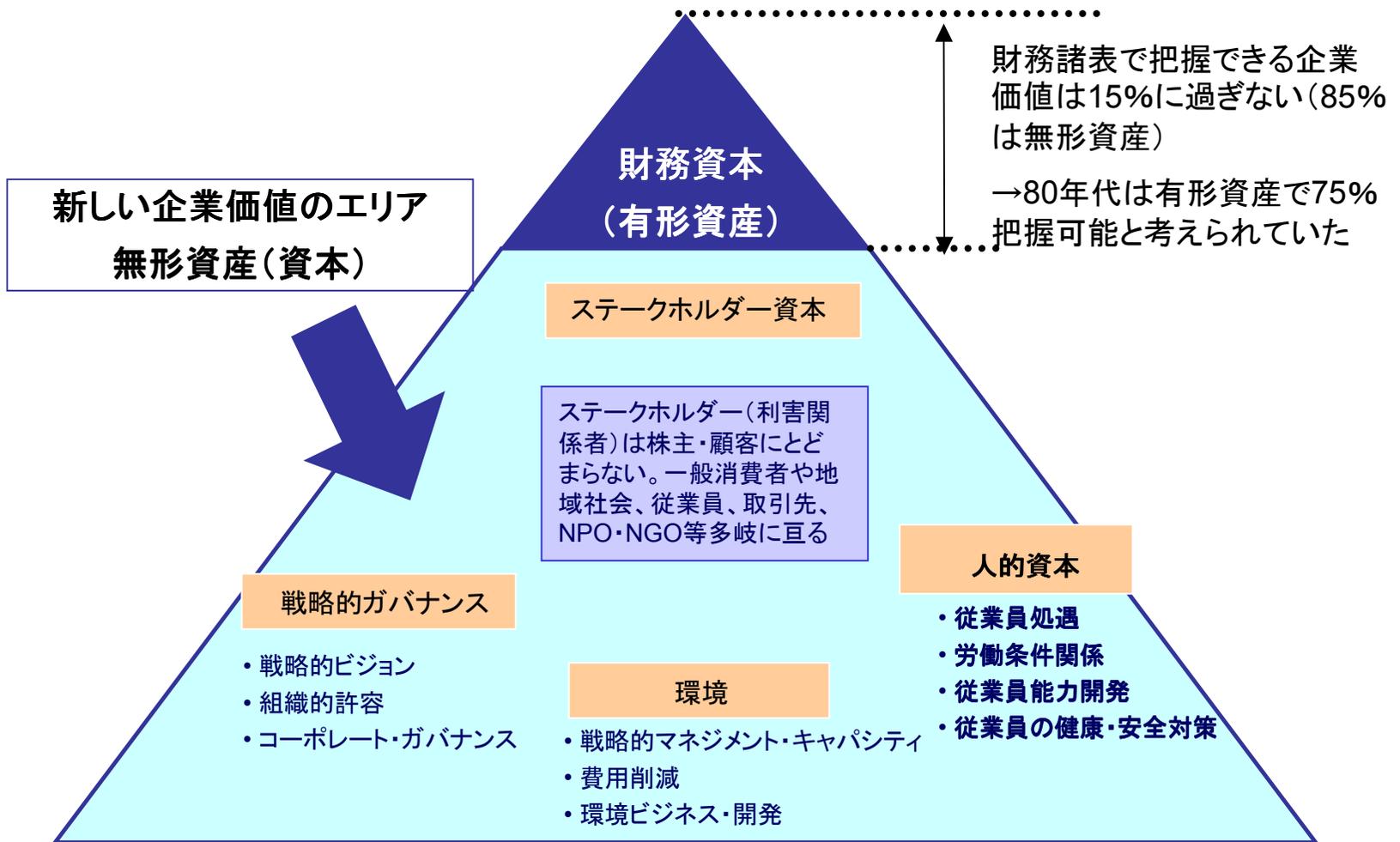
政策投資 ↓ プライベート・エクイティ ↑

債券(金利)

ALM → 機動的投資 ↓



## なぜ CSR 経営なのか



出所:イノベスト(「社会的責任投資入門」等より)



## THE TOP TRUST BANK GROUP の創設

---

### ▶成長シナリオの具現化

- ✓明確な補完関係
- ✓スケールメリットの獲得
- ✓顧客基盤の飛躍的拡大

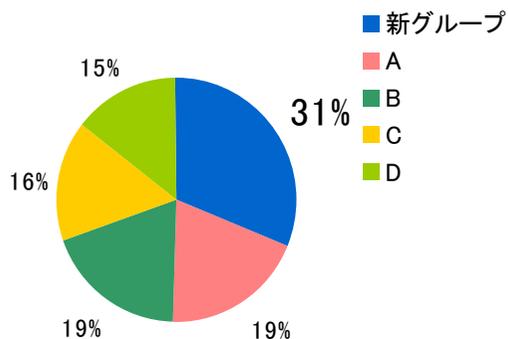
### ▶THE TOP TRUST BANK GROUP Business model の確立

- ✓信託 RM によるコンサル・ソリューションマーケティング
- ✓複数バンクグループに跨るチャネル営業
- ✓ブランド別資産運用会社モデル
- ✓圧倒的効率性による、高収益性情報プロセッシングモデル

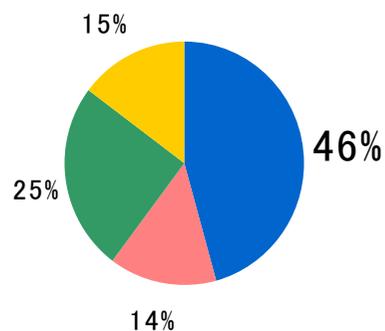


# THE TOP TRUST BANK GROUP の業容&シェア

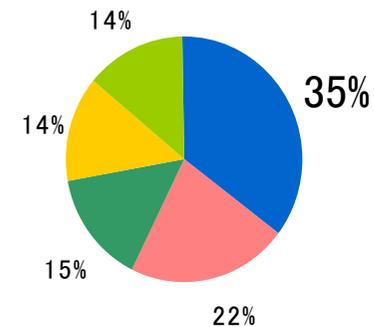
運用資産額 25兆円(註1)



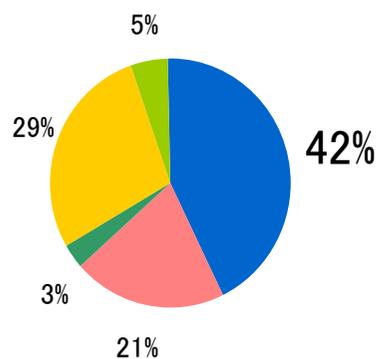
証券代行受託社数 2917社



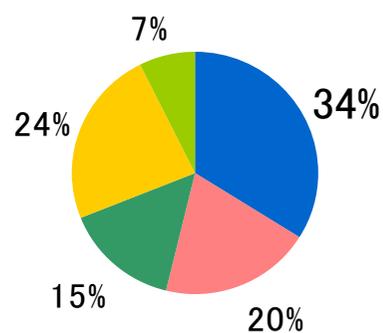
証券管理 61兆円(註2)



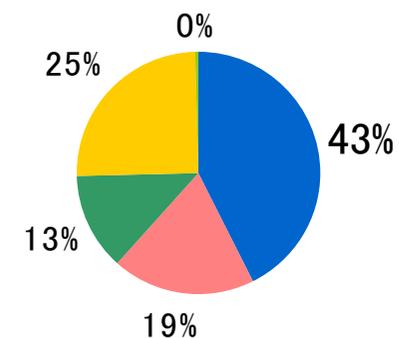
金融債権流動化 6.3兆円  
(2003年9月現在)



不動産収益391億(註3)



不動産流動化 3.5兆円  
(2003年9月現在)



信託銀行大手5社ベース

註1)年金信託+指定単+ファンドトラスト

註2) 投信+特金・特金外+運用有価証券信託+年金特金

註3) 本体粗利益+住宅販売子会社粗利益

## ✦ 明確な補完関係

全ての主要信託ビジネスでトップシェアを実現

現順位

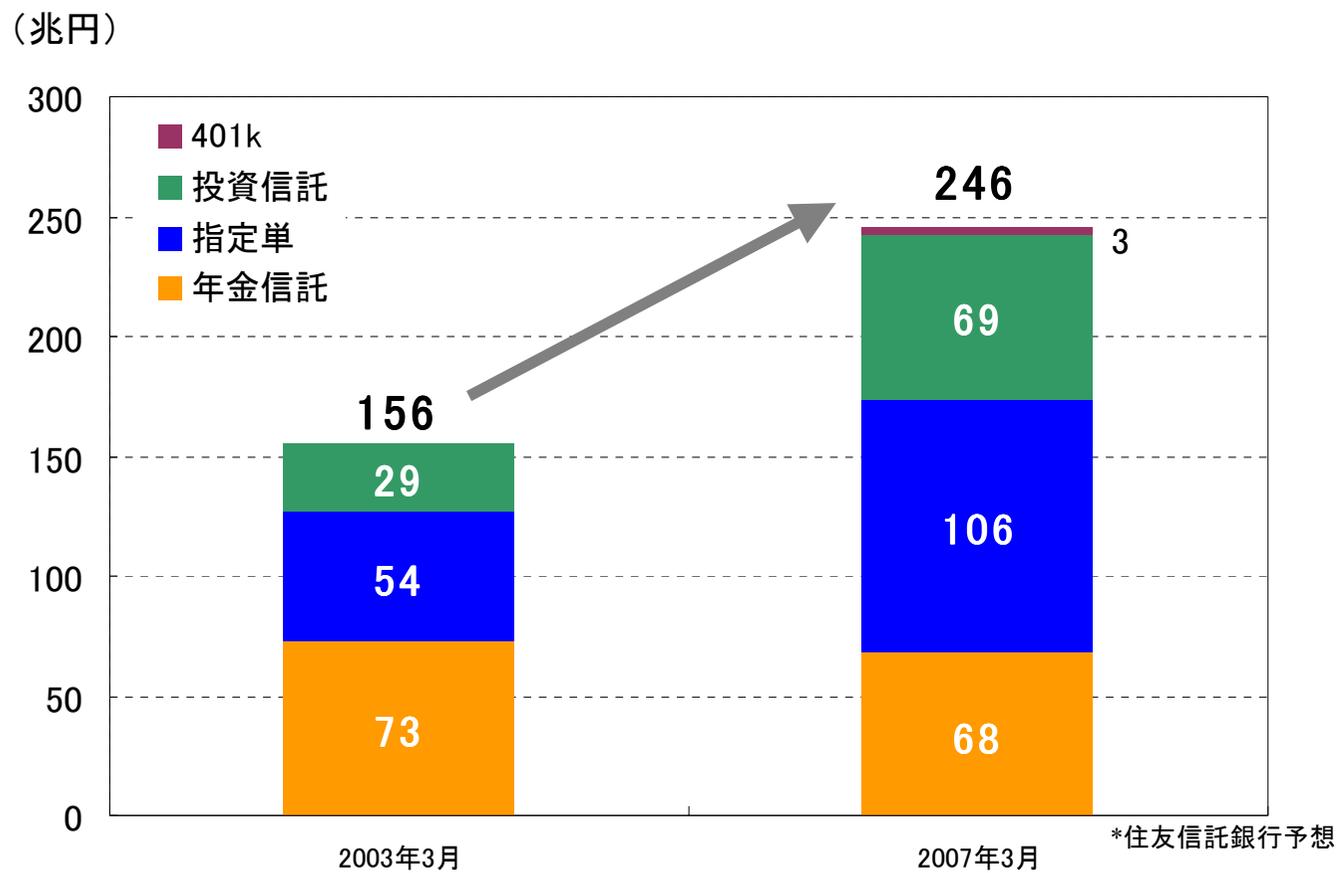
	住友信託		UFJ信託		新金融G順位
アセットマネジメント	1	+	6	=	1
証券代行(管理株主数)	3	+	1	=	1
投信受託	4	+	1	=	1
年金特金	2	+	5	=	1
不動産収益	2	+	5	=	1
リテール預り資産	3	+	5	=	1
不動産流動化	2	+	4	=	1



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

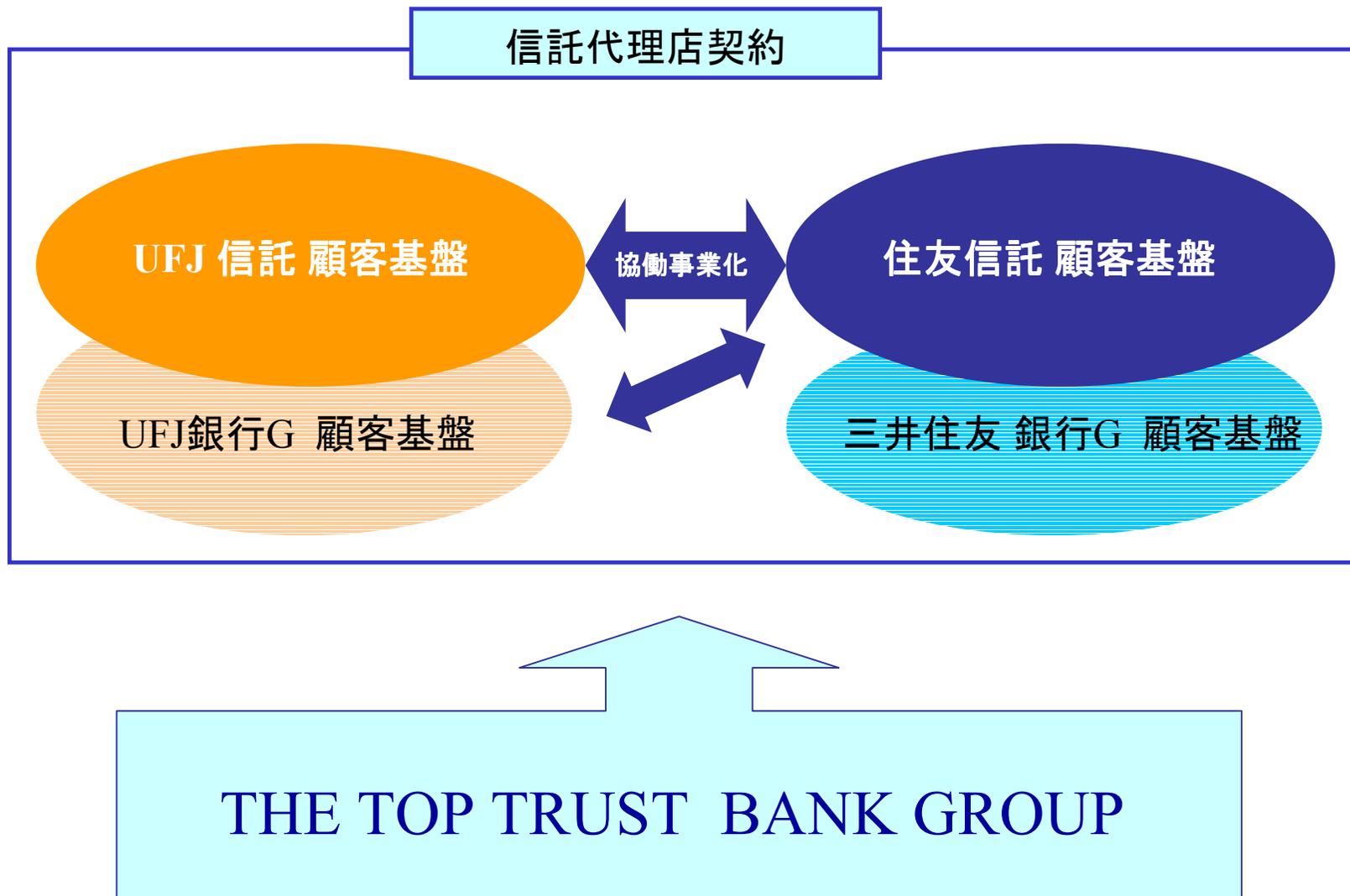
## ✚ マーケットの成長(運用資産残高)



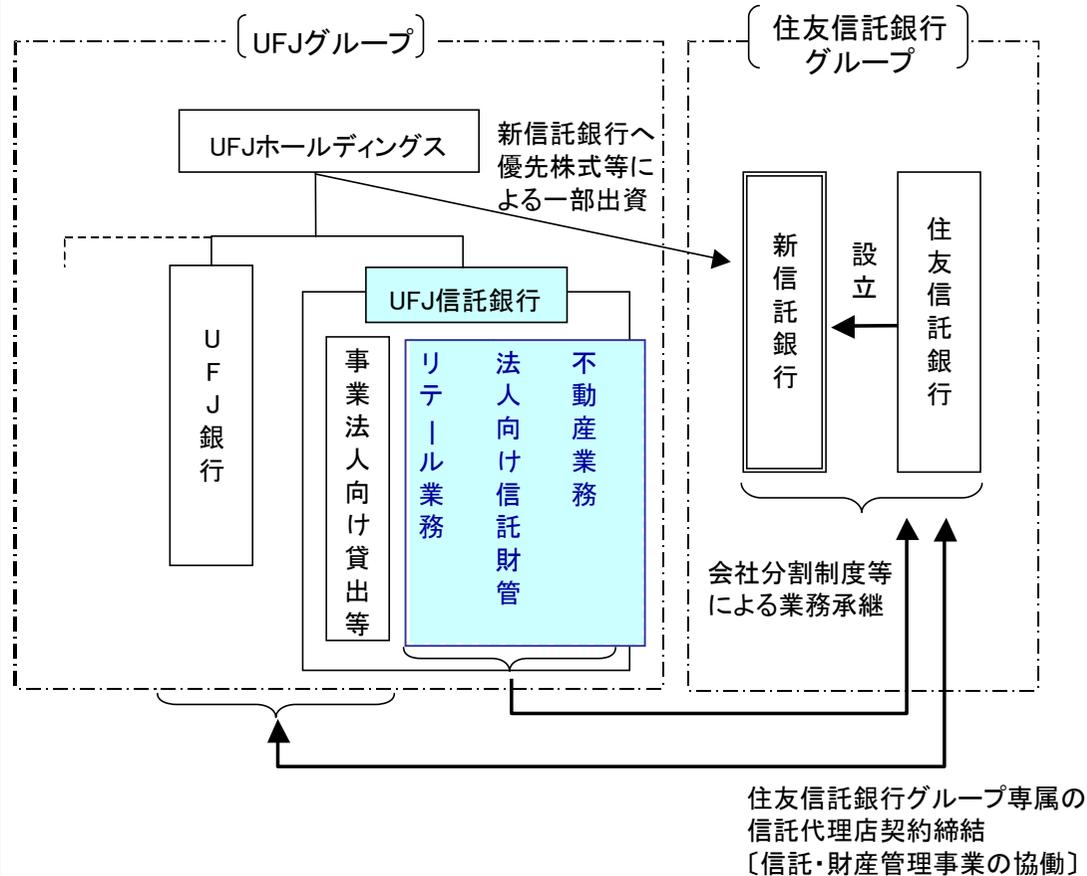
SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## 顧客基盤の飛躍的拡大



## ✦ 第一フェーズストラクチャとスケジュール



### スケジュールイメージ

- ①基本合意  
04年5月21日
- ②承継範囲・価格の決定  
04年7月末
- ③ストラクチャー  
04年7月末
- ④リテール以外の業務統合  
05年3月末
- ⑤リテール業務統合  
06年3月末



# 2003年度決算



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✚ 2003年度決算の概要

単体(億円)	2003年度	2002年度	前年度比増減
修正業務純益	1,450	1,588	△138
経費(△)	1,119	1,163	△44
うち人件費(△)	464	474	△9
うち物件費(△)	607	639	△31
貸出関係損失(△)	218	859	△640
株式等関係損益	256	△1,277	+1,534
その他臨時損益	△247	△135	△111
経常利益	1,221	△683	+1,905
特別損益	38	△363	+402
当期純利益	739	△565	+1,304
<b>連結(億円)</b>			
修正業務純益	1,536	1,590	△54
経常利益	1,356	△661	+2,018
特別損益	29	△603	+632
当期純利益	796	△729	+1,525
連結ROE	12.6%	△13.6%	+26.2ポイント
完全希薄化ベース連結EPS	48.33円	-	-
連結Tier1比率(年度末)	7.07%	6.09%	+0.98ポイント



## 部門別損益の状況

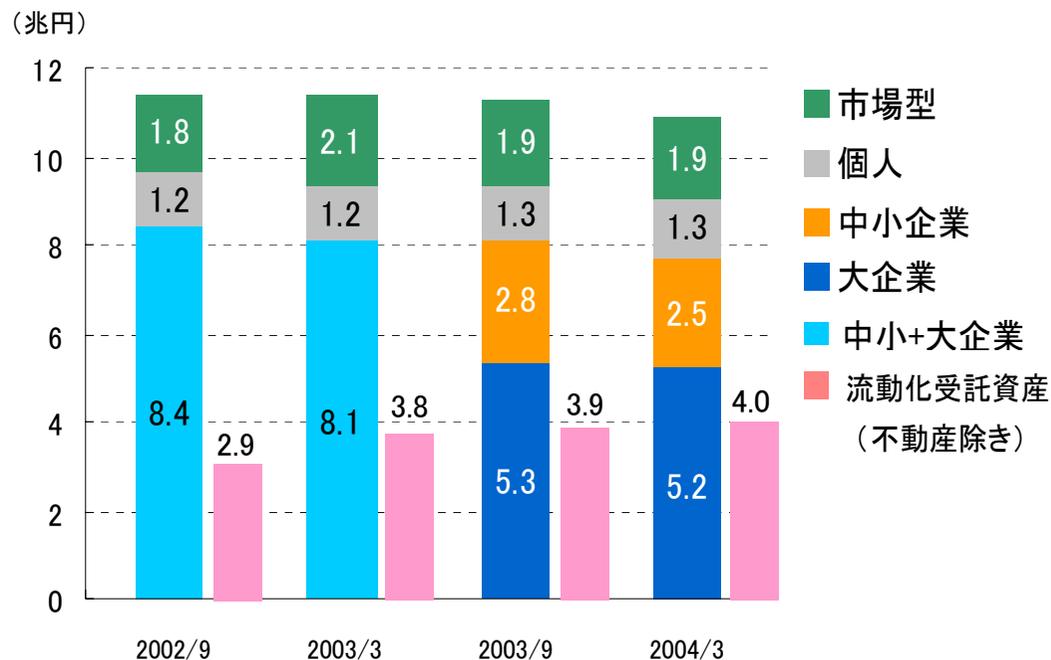
(億円)	単体粗利益			単体純利益			連結純利益		
	03年度	02年度	前年度比 増減	03年度	02年度	前年度比 増減	03年度	02年度	前年度比 増減
ホールセール事業	836	837	△1	628	619	9	641	612	29
リテール事業	599	582	17	91	36	55	109	47	62
マーケット資金事業	565	731	△166	470	640	△170	470	640	△170
受託事業	389	451	△62	171	232	△61	218	226	△8
年金・投資マネージ	295	295	0	147	158	△11	148	158	△10
証券管理サービス	41	78	△37	11	48	△37	14	27	△13
証券代行	53	78	△25	14	26	△12	56	41	15
不動産事業	181	152	29	90	61	29	99	65	35
修正業務粗利益/純益	2,570	2,752	△182	1,450	1,588	△138	1,536	1,590	△54

連結役務取引等利益(信託報酬以外の手数料収益)	03年度	02年度	増減	増減率
連結役務取引等利益(プレス資料 P1 #5)	528	360	167	46%
国内役務	508	334	174	
ホールセール事業関連	157	121	36	30%
リテール事業関連	98	64	34	53%
証券代行関連	152	113	39	34%
不動産関連	206	168	38	22%
JTSB支払	△113	△135	22	
国際役務	21	27	△6	
住信 単体	△22	△21	△1	
グローバル・カストディー関連	41	47	△6	

流動化・シローン・ノンリコース等  
 投信・年金保険  
 名義書換等増加  
 仲介  
 収益は信託報酬計上  
 ブローカレッジ支払等  
 円高要因

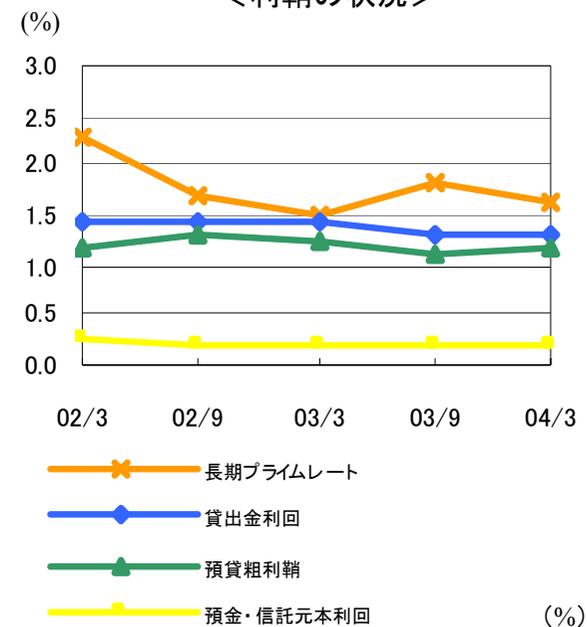
## 貸出金残高推移

▶市場型にはクレジット投資目的の債券を含む



市場型与信残高内訳(億円)	04年3月	03年9月
不動産ノンリコース/プロジェクトファイナンス	5,102	4,409
シ・ローン/セカンダリー債権購入	4,011	5,150
海外店、ABS	9,888	9,185
合計	19,001	18,744

## <利鞘の状況>

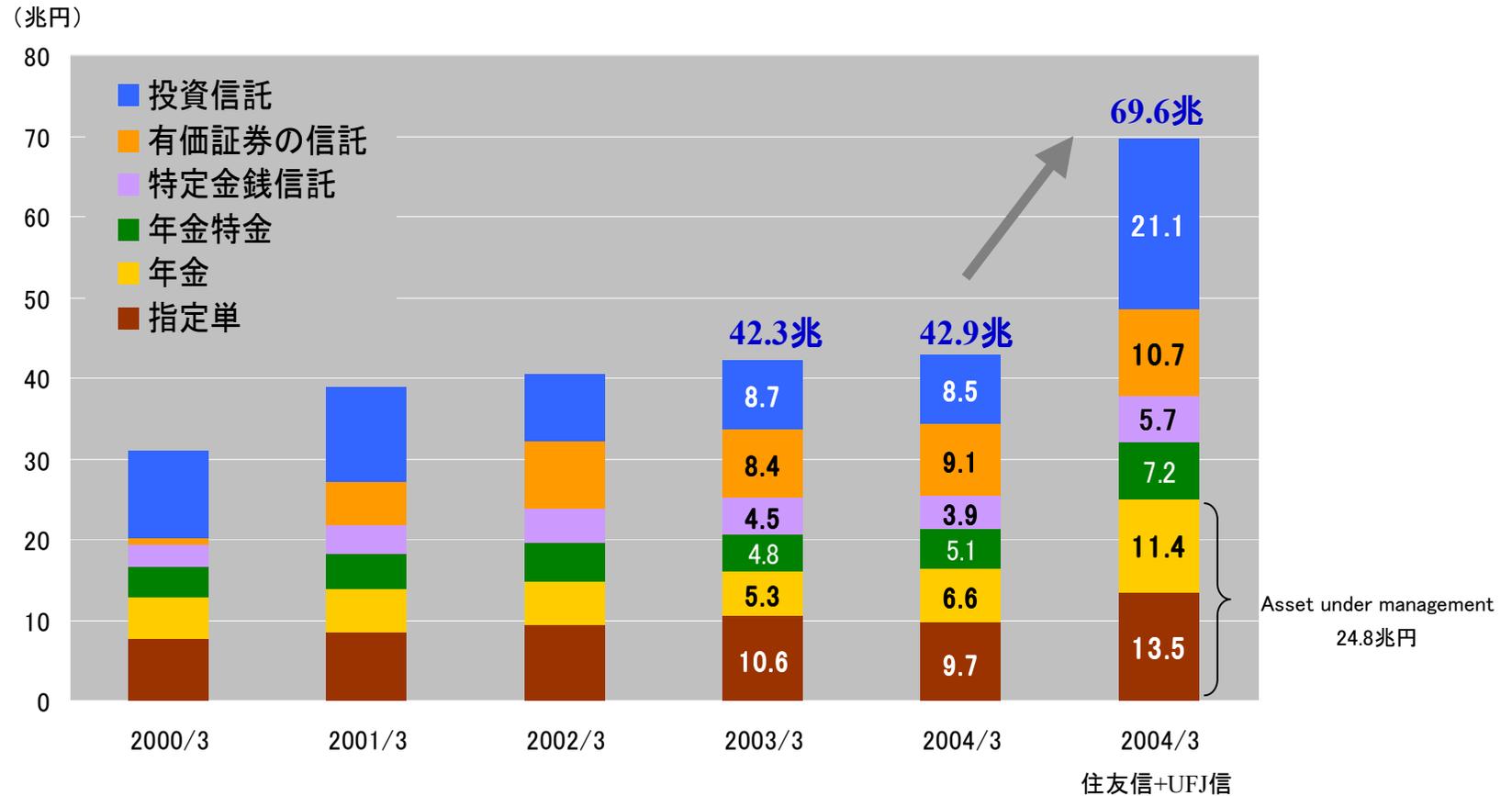


	2003年度	
	2003年度	前年度比
資金粗利鞘	0.98	0.03
資金運用利回	1.22	0.00
資金調達利回	0.24	0.03
預貸粗利鞘	1.15	0.09
貸出金利回	1.32	0.09
預金等利回	0.17	0.00



## 信託事業の業容推移

### ▶ 受託財産残高推移(末残)



- ▶ 投信、指定単、特定金銭信託は簿価ベース
- ▶ 有価証券の信託、年金特金、年金は時価ベース

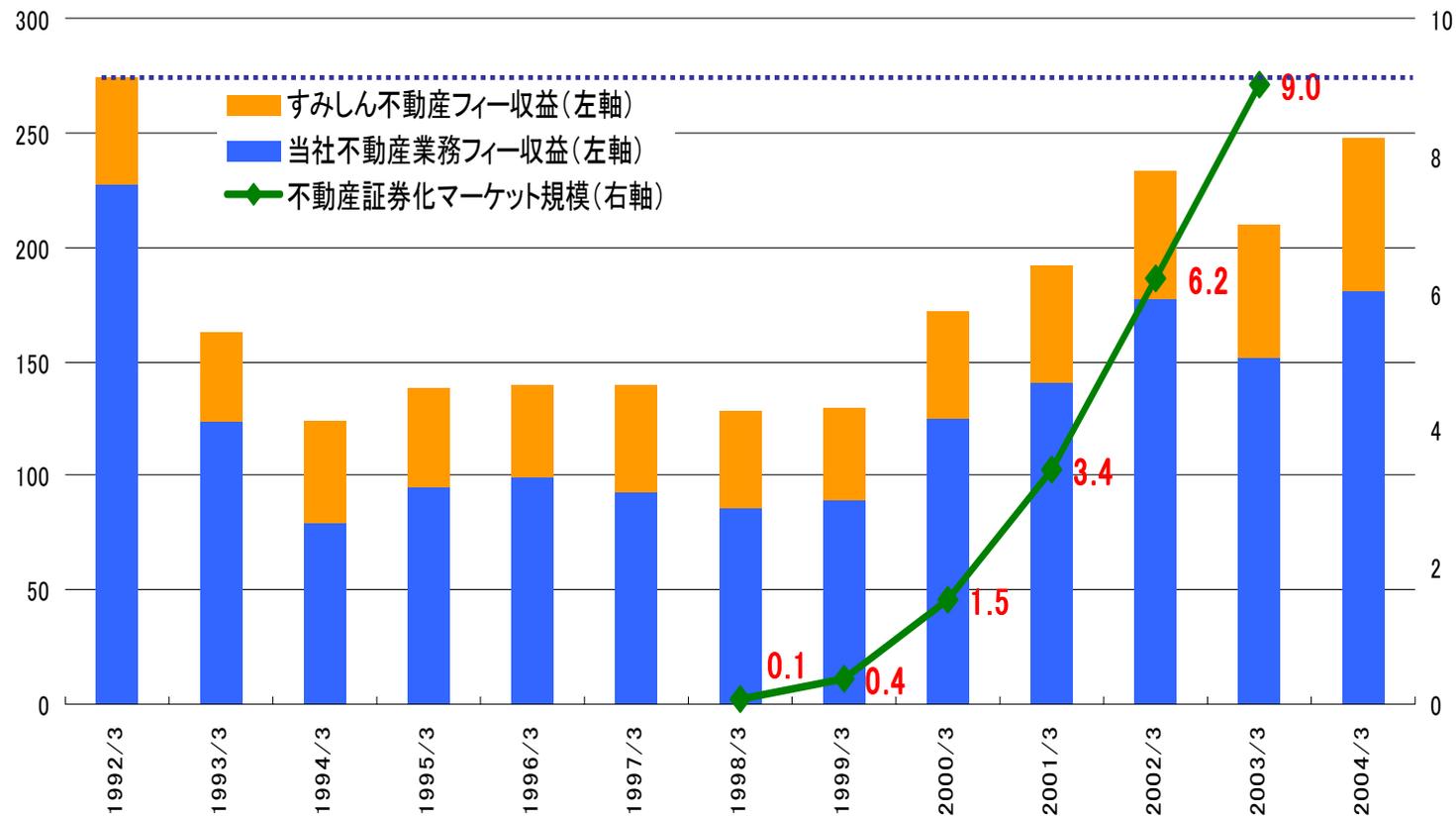


## 不動産事業の収益推移

### ▶ 過去最高収益に迫る

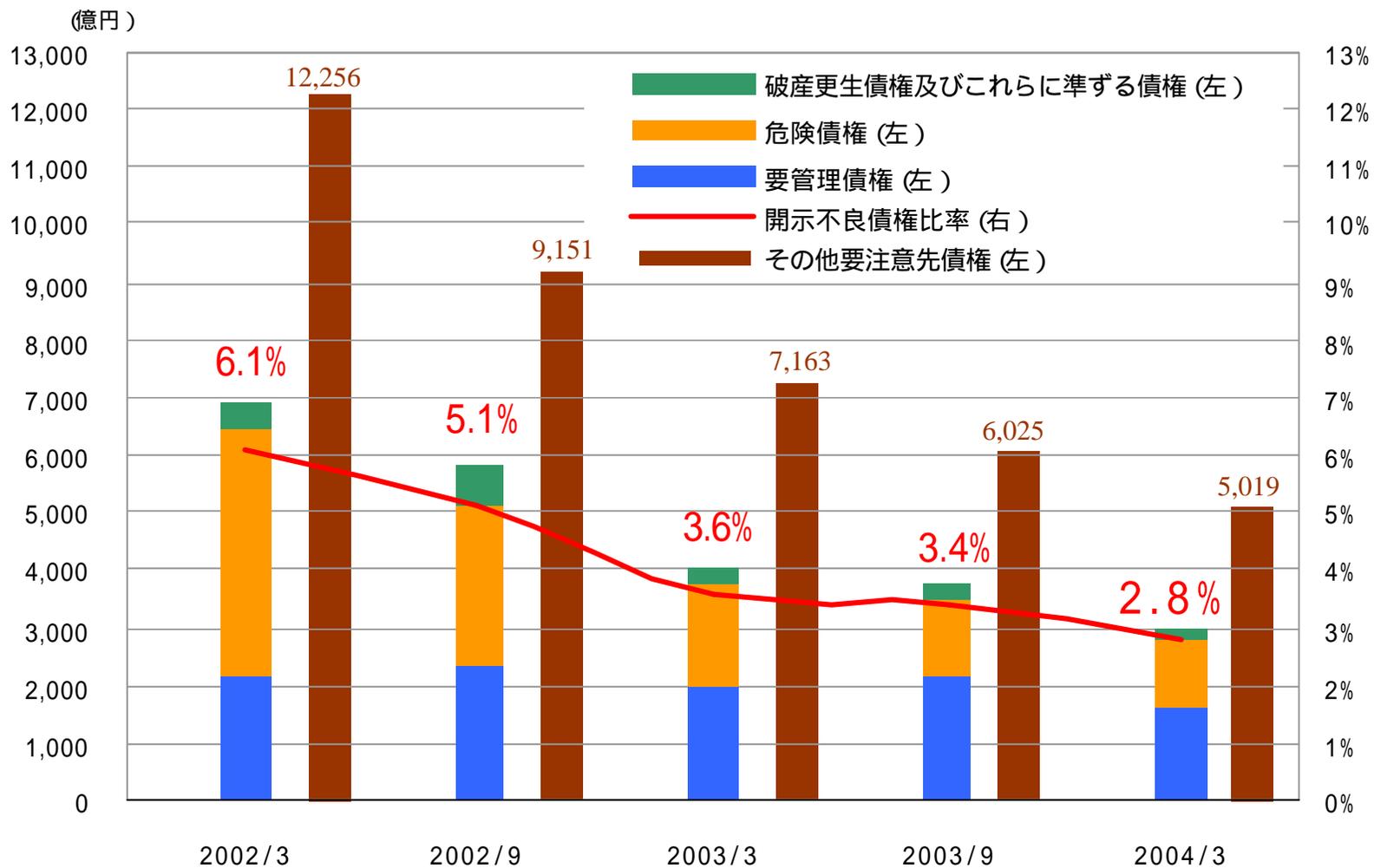
(単位: 億円)

(単位: 兆円)



## 不良債権額の推移

### 銀行 元本補てん契約のある信託勘定合計



## 2003年度 不良債権処理コスト内訳

### ▶ 貸出関係損失

(億円)	2002年度 処理額	2003年度 処理額	上期	下期	下期償却・引当の概要
個別償却・引当額 ①	807	363	192	170	<ul style="list-style-type: none"> <li>•2003/9期末処理分が中心</li> <li>•2004/3期末自己査定による処理額約30億円⇒2004/上期信託勘定処理額に反映</li> </ul>
信託勘定処理額	203	46	22	24	
銀行勘定処理額	604	316	170	146	
一般貸倒引当金繰入額 ②	51	△144	△93	△51	<ul style="list-style-type: none"> <li>•DCF対象先拡大により約50億円</li> <li>•要注意先残高減少(約1,400億円)による引当金取崩約△110億円</li> </ul>
<b>処理コスト合計 (①+②)</b>	<b>859</b>	<b>218</b>	<b>99</b>	<b>118</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•償却・売却等、最終処理に関わるもの 約△10億円</li> <li>•債務者区分悪化に関わるもの 約120億円</li> <li>•その他 約40億円</li> </ul>



## ✚ 2003年度下期 債務者区分の異動

▶ その他要注意債権の約10%が正常先に区分改善

銀行・元本補てん契約のある信託勘定合計（単体）

（2003年度下期）

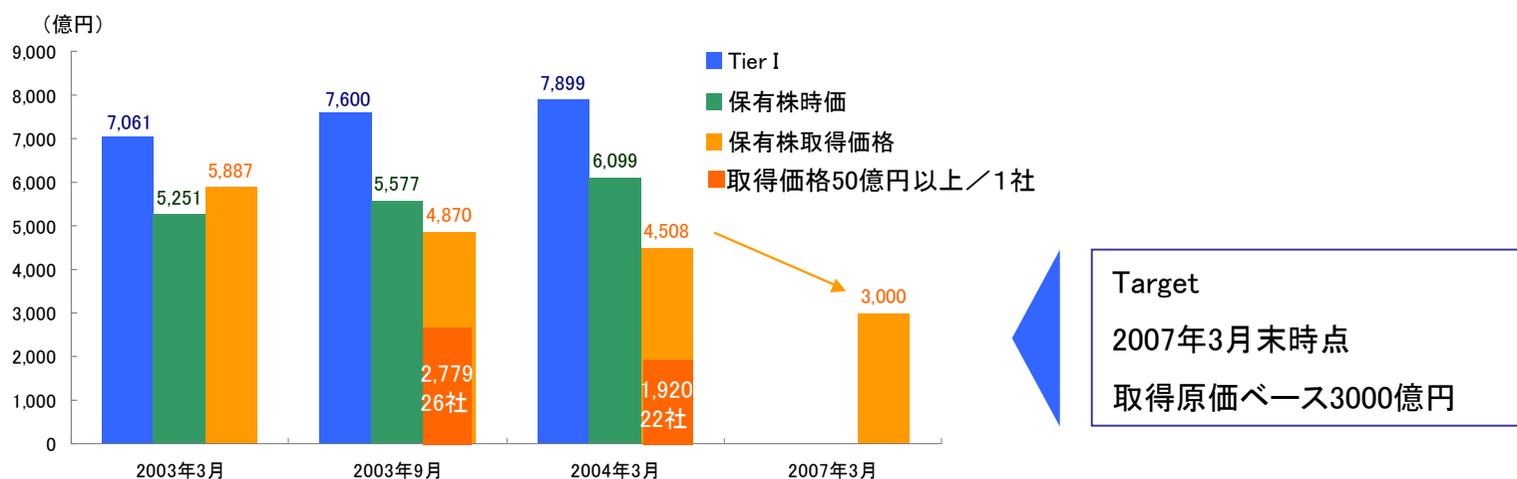
（億円）	2004/3末残	2003/9末残	2003/9末比	増減要因				
				区分悪化(+)	区分悪化(-)	区分改善(+)	区分改善(-)	償却・回収
破産更生等債権	187	257	△70	42	-	-	△26	△86
危険債権	1,131	1,336	△205	130	△15	25	△154	△191
要管理先債権	1,619	2,279	△661	16	△104	101	△118	△555
要管理先債権以外の要注意先債権	4,972	5,879	△907	211	△57	170	△581	△649



## 有価証券の状況

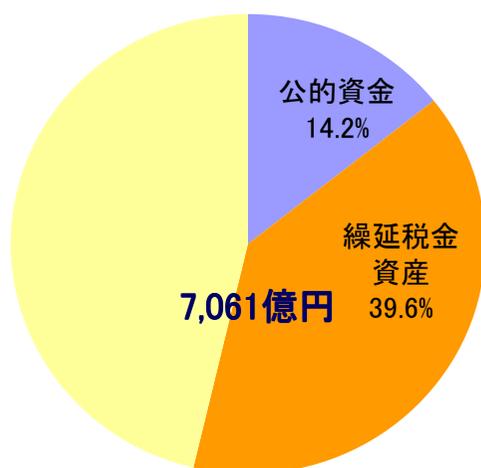
▶ 有価証券の状況（連結ベース：償却後 / 時価のあるもの）

銀行勘定 (億円)	取得原価			評価損益		
	2004年3月末	2003年9月末	増減	2004年3月末	2003年9月末	増減
株式	4,508	4,870	△362	1,590	706	884
債券(円債)	11,652	12,039	△386	△89	△129	40
その他(外国国債等)	15,013	18,039	△3,025	103	164	△61
合計	31,174	34,949	△3,774	1,605	741	863



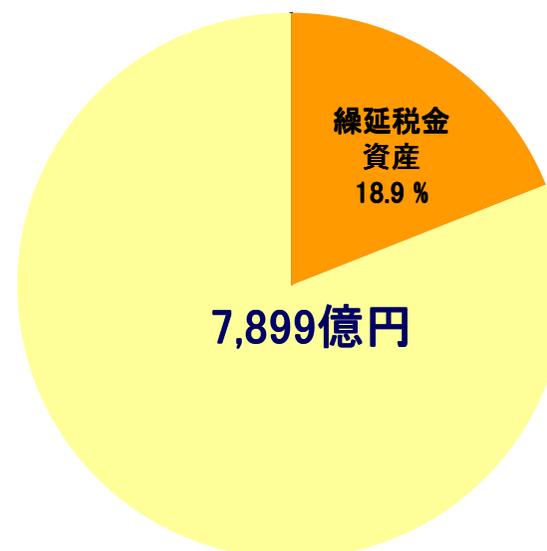
## 自己資本の状況（連結ベース）

03年3月末Tier I



Tier I 比率 6.09%  
自己資本比率 10.48%

04年3月末Tier I



Tier I 比率 7.07%  
自己資本比率 12.45%



# 計数計画



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✚ 2004年度 決算予想の概要

単体(億円)	04年度予想	03年度実績	増減
修正業務純益	1,450	1,450	0
貸出関係損失(△)	300	218	82
銀行勘定(△)(一般貸引含む)	250	171	79
信託勘定(△)	50	46	4
その他臨時損益	△50	8	△58
経常利益	1,100	1,221	△121
当期純利益	660	739	△79
<b>連結</b>			
修正業務純益	1,540	1,536	4
経常利益	1,200	1,356	△156
当期純利益	700	796	△96

註) 上記の計数にはUFJグループとの協働事業化の影響を含んでおりません

## 中期収益計画 (UFJとの協働事業化の影響を含まず)

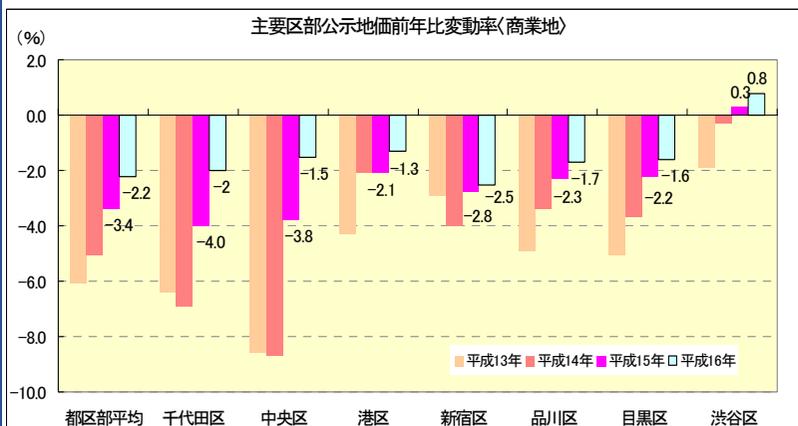
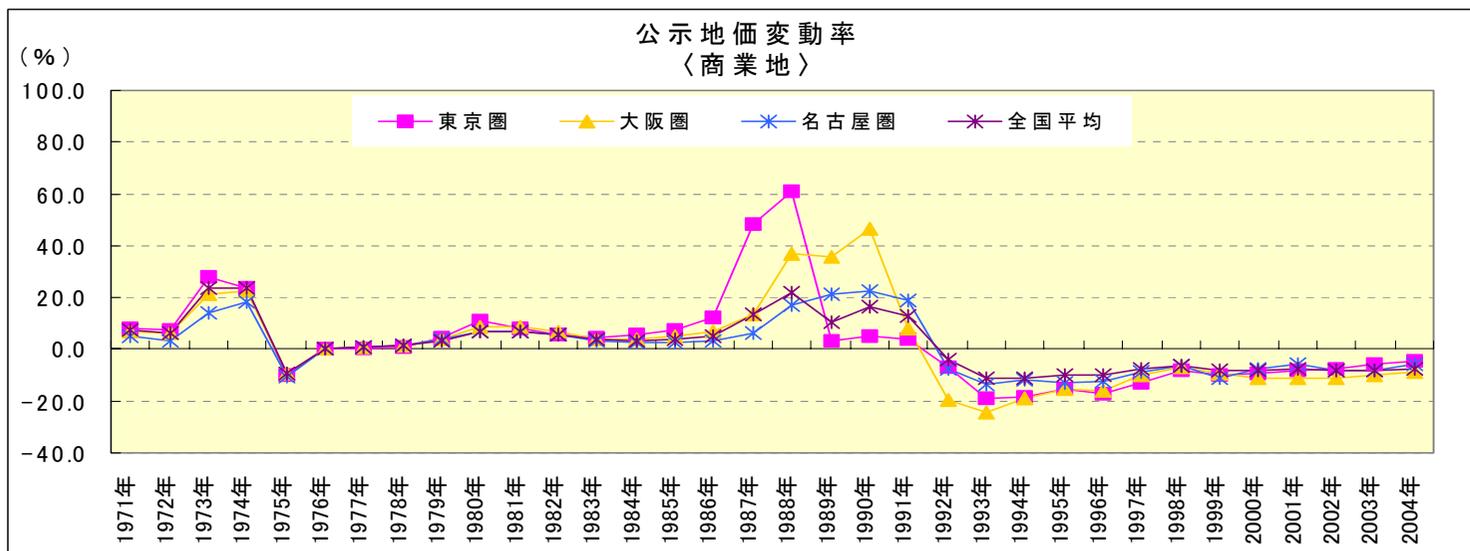
<単体>	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
業務粗利益	2,570	2,625	2,635 ⇔ 2,735	2,735 ⇔ 2,885
ホールセール	836	835	835 ⇔ 880	880 ⇔ 904
リテール	599	641	643 ⇔ 695	695 ⇔ 854
マーケット資金	565	550	550 ⇔ 500	500 ⇔ 400
受託	389	418	417 ⇔ 460	460 ⇔ 514
不動産	181	180	190 ⇔ 200	200 ⇔ 213
経費	1,119	1,175	1,185	1,185
修正業務純益	1,451	1,450	1,450 ⇔ 1,550	1,550 ⇔ 1,700
貸出関係損失	218	300	300 ⇔ 200	300 ⇔ 200
経常利益	1,221	1,100	1,150 ⇔ 1,350	1,250 ⇔ 1,500
当期利益	739	660	690 ⇔ 810	750 ⇔ 900

<連結>	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
修正業務純益	1,536	1,540	1,560 ⇔ 1,660	1,670 ⇔ 1,820
経常利益	1,356	1,200	1,270 ⇔ 1,470	1,380 ⇔ 1,630
当期利益	796	700	740 ⇔ 860	810 ⇔ 960

<金利・株価想定 I>	05/3	06/3	07/3
6M-円LIBOR	0.06%	0.10%	0.18%
5Y-円SWAP	0.56%	0.65%	0.75%
株価	11,000	11,500	12,000

<アップサイド>	05/3	06/3	07/3
6M-円LIBOR	0.06%	0.18%	0.39%
5Y-円SWAP	0.56%	0.75%	0.95%
株価	11,000	12,000	13,000

# 不動産マーケットの状況



	上昇地点数		横ばい地点数		上昇・横ばいの地点数の商業地点数に占める割合	
	2003年	2004年	2003年	2004年	2003年	2004年
東京圏	39	52	54	70	5.4%	6.3%
うち東京都区部	39	50	49	65	11.4%	14.5%
大阪圏	0	0	1	8	0.2%	1.0%
うち大阪市	0	0	1	5	0.6%	2.4%
名古屋圏	1	11	1	5	0.4%	2.4%
うち名古屋市	1	11	1	4	0.9%	5.3%

## 不動産事業

### ▶不動産流通サービス：仲介 証券化アレンジ

当社顧客の財務戦略上のニーズ

他社との提携による情報量の拡大

すみしん不動産によるリテール仲介(04/3 Fee 55億円⇒07/3 73億円)

### ▶不動産基盤サービス：不動産信託 投資法人事務 鑑定 コンサル

システム投資による低コスト不動産カストディサービスの提供

### ▶不動産投資業務(自己勘定)

不動産私募ファンド組成&エクイティ・メザニンへの投資

⇒投資収益拡大&仲介機会の拡大

### ▶不動産投資サービス ファンド組成 投資顧問 商品提供

不動産投資顧問業務による投資家への商品提供

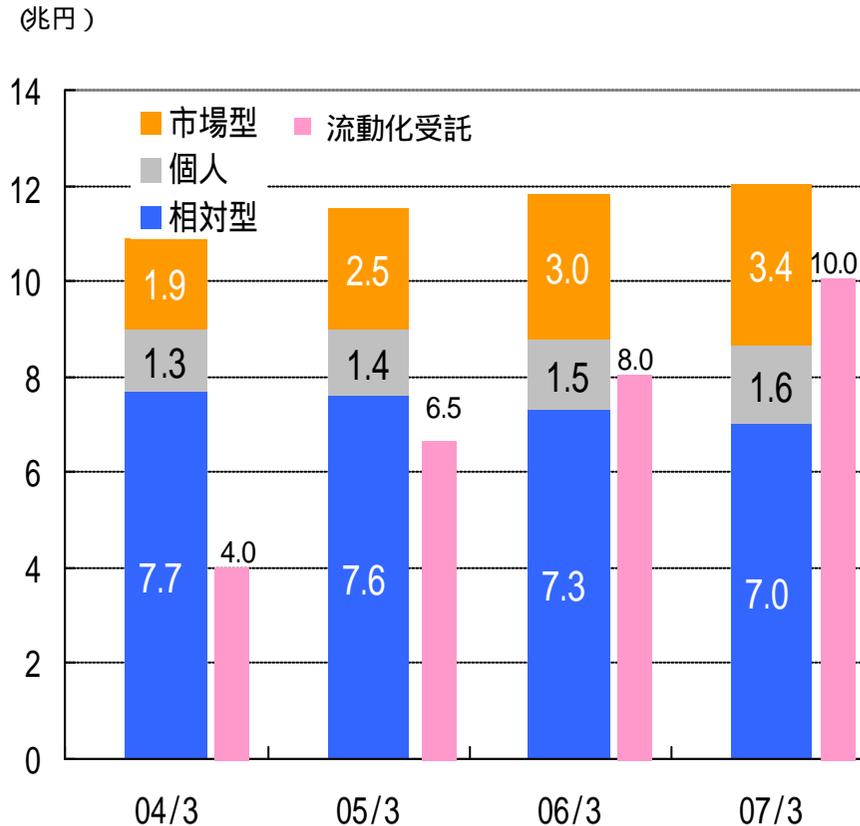
不動産デリバティブの開発&販売



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✦ ホールセール事業 アセット計画

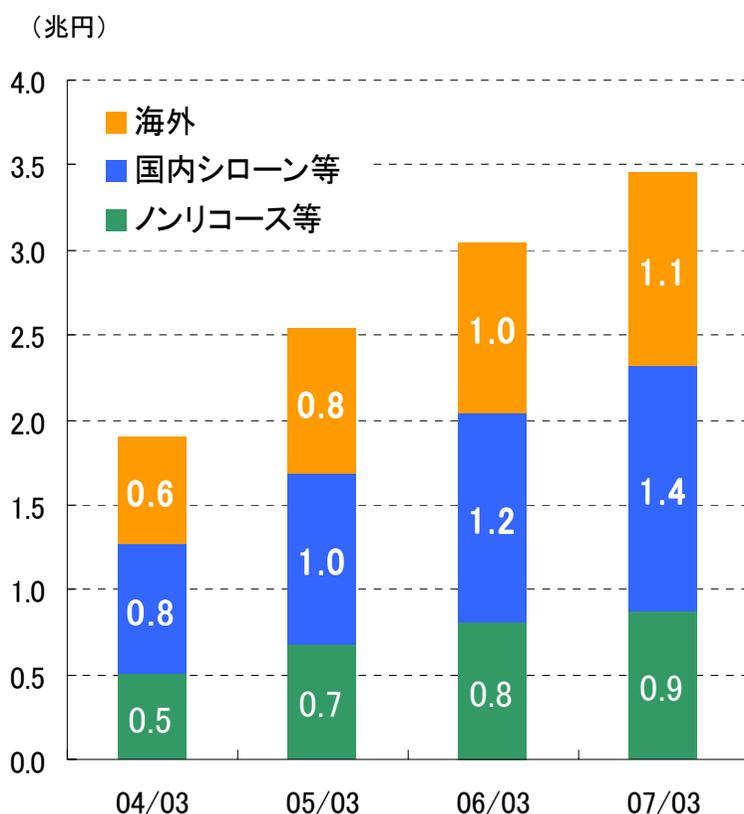


### ▶ アセット計画の考え方

1. 大企業の資金需要は低調と予想
2. リスク調整後リターンの最大化=最適化  
スプレッドガイドライン  
ポートフォリオの分散がKey
3. 市場型与信による  
有望なアセットクラスへの配分  
流動性を重視したポート
4. 流動化案件による企業ニーズ&投資家

註)市場型には、債券としてブックされているものを含む。

## ✦ ホールセール事業 市場性と信残高計画



### ▶ リスクリターンの考え方

1. 予想損失率(EL)によるリスクリターンから、EL+UL(予想損失率のブレ)の評価へ
2. 国内景気回復・海外安定成長の局面では中格付け、メザニンゾーンへの投資が相対優位
3. 相対型不動産与信の要注意先の縮減により新規投資後も不動産エクスポージャーは減少
4. リラティブバリューが高く分散効果大きい海外アセットへの投資機会大
5. EXIT 戦略

註)市場型には、債券としてブックされているものを含む。



# ✦ 受託事業 アセットマネジメント

シェア  
獲得

報酬  
確保

シェア×報酬  
の最大化

Maximum Profit  
の追求

▶コンサルティング能力

⇒制度 & 運用

⇒オープン・プラットフォーム

▶04年3月末企業年金受託残

⇒約6兆6千500億円

⇒下期中増額約3,900億円(トップ)

⇒シェア第二位に躍進

▶高いアクティブ比率

▶オルタナティブ投資

⇒リーディングポジション(3,800億円 3月末)

⇒不動産

⇒ヘッジファンド

“Sumitomo aims to rule Japan as distributor and manager.”

“The \$120bn asset management giant has teamed up with Financial Risk Management to build its comprehensive range of products and help it run its \$2bn hedge fund portfolio.”

InvestHedge 2004年4月号

厚生年金基金連合会の  
アセットアロケーション

	2000	2001	2002
債券	31.7%	31.5%	35.1%
株式	53.4%	52.3%	42.3%
一般勘定(生保)	11.4%	12.1%	14.0%
その他	3.7%	4.2%	8.7%
(うち不動産)	約0.1%	約0.1%	約0.1%

米国企業年金のアセット  
アロケーション

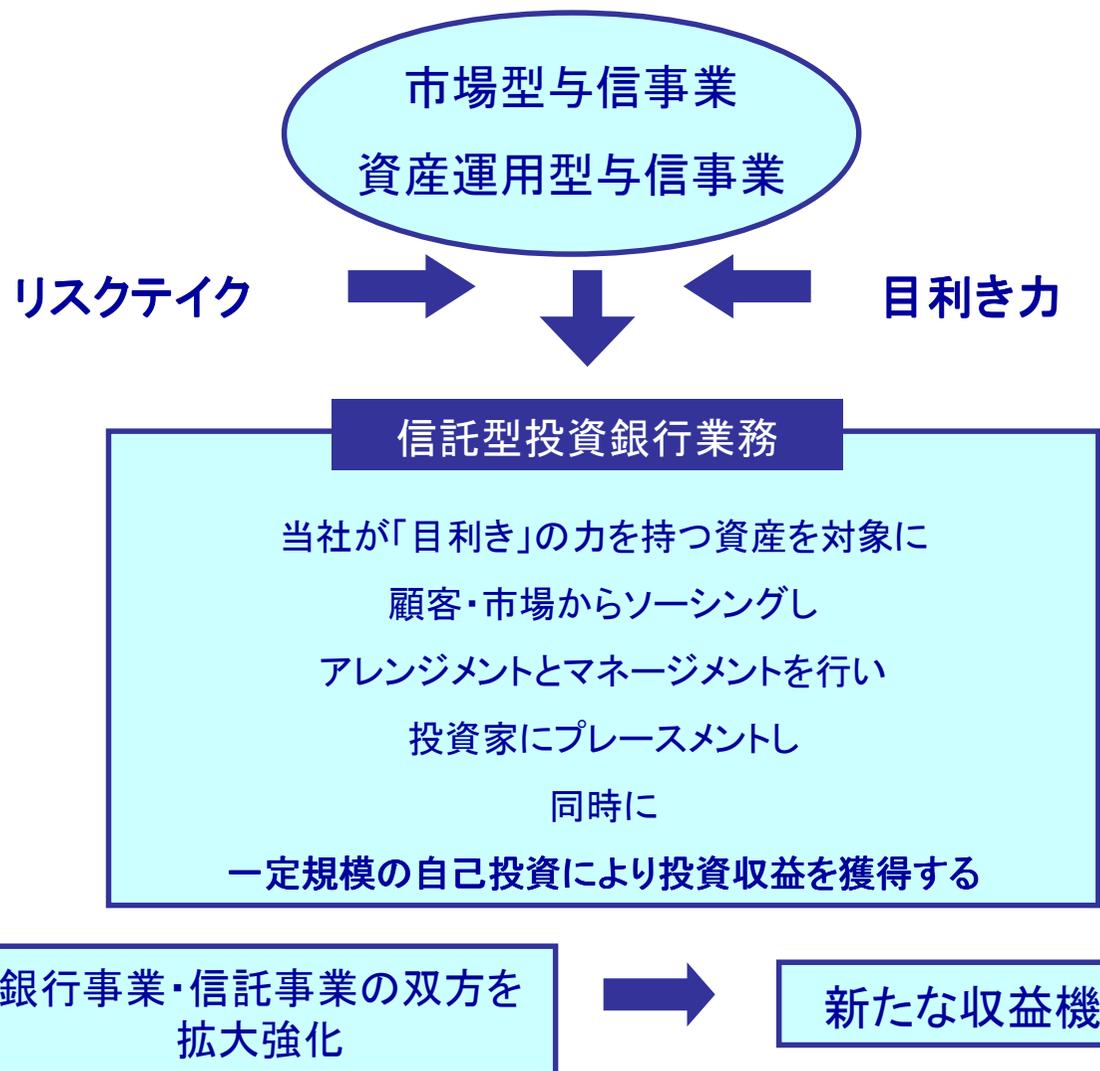
その他	8.5%	9.9%	10.6%
(うち不動産)	3.2%	4.3%	4.6%

オルタナティブ投資の潜在成長力大



SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

## ✦ 信託型投資銀行業務



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや、不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。